



下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2012. 10. 9

下水道機構の『新技術情報』 第63号

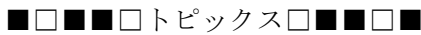
(財) 下水道新技術推進機構 <http://www.jiwet.or.jp/>



今朝はぐっと気温が下がり、水道水がヒンヤリと感じられました。北海道や青森県、甲信越などでは、紅葉が見頃を迎えているようですが、連休は紅葉狩りにお出かけされた方もいらっしゃるでしょうか。紅葉が待ち遠しい今日この頃です♪

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第63号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。



★インフォメーション

- ・技術マニュアル等の電子書籍検索システムの利用を開始しました！
- ・10月11日(木)、「ガス事業における防災の視点からの危機管理」をテーマに技術サロンを開催します！

★機構の動き

- ・今週は、10月11日(木)に技術サロンが開催されます

★Tea Break

- ・国内で小さな米国旅行（資源循環部 福沢さんからの投稿です）

★【新コーナー♪】まる子のゆいまーる

- ・今週は、研究第一部 中村千秋 研究員、中村匡志 研究員よりポーランド出張報告「第10回 water suply and water quality」をお届けします

★国からの情報

- ・10月5日付、下水道ホットインフォメーション

インフォメーション（最新の話です）

●技術マニュアル等の電子書籍検索システムの利用を開始しました！

当機構では、これまで発行した下水道新技術研究所年報、技術マニュアル・技術資料、審査証明報告書等の図書を電子情報化してきました。10月9日現在、下水道新技術研究所年報 1,857 件、技術マニュアル・技術資料 245 件、審査証明技術やサロン等の資料を加えた計 2,973 件の下水道事業のほぼ全般にわたる技術をデータベース化しています。

この度、これらの情報を活用しやすいように、電子書籍検索システムを導入しました。この検索システムは、図書のタイトル及び本文に使用されている語句を対象に検索できるほか、分野、発行年度、対象部署などの絞り込み機能を有し、ホームページを利用して、地方自治体等の方々が、目的の情報を迅速に入手することを可能にしています。類似事例による課題解決等にご活用いただければと思います。

なお、この電子書籍検索システムのご利用には、機構の専用サイトへの Web 登録が必要です。詳細はこちらからご覧いただけます。

→ http://www.jiwet.jp/pdf/info_members201210.pdf

●10月11日(木)、「ガス事業における防災の視点からの危機管理」をテーマに技術サロンを開催します！

下水道機構（東京・江戸川橋）では、毎月第二木曜日、地方公共団体、民間等の方々を対象に、最新の技術情報等のミニ講演を内容とする技術サロンを開催しています。

今回は、10月11日木曜日の17:00から18:00まで、当機構の会議室において、東京ガス（株）導管ネットワーク本部防災・供給部課長 猪股 渉様をお迎えして、「ガス事業における防災の視点からの危機管理」をテーマとして開催します。公益事業であるガス事業でどのように危機管理に取り組んでいるのか、同じくネットワークを形成する下水道事業にも活用できる知恵と経験があると思います。

まだ席に余裕がありますので、当日の出張帰りや、飛び入り参加も可能です。皆様多数のご参加をお待ちしております！

※事前の参加申し込みは、機構ホームページから可能です。

→ <http://www.jiwet.jp/school/school-07-308.htm>

機構の動き （機構の行事予定です）

●第308回技術サロン

日時：平成24年10月11日(木) 17:00～18:00

場所：下水道機構8階中会議室、ゲスト：東京ガス（株）導管ネットワーク本部防災・供給部課長 猪股 渉氏、テーマ：ガス事業における防災の視点からの危機管理
※参加お申し込みはこちら→ <http://www.jiwet.jp/school/school-07-308.htm>

●第60回(平成24年度 第1回)新技術現場研修会

日時：平成24年11月16日(金) 13:00～17:00

場所：株式会社 G&U技術研究センター（埼玉県比企郡川島町大字吹塚 732-157）

※JR 川越駅～研修会場まで貸切バスで移動します。

対象：地方公共団体及び出捐・賛助企業の下水道技術者様

見学施設：見学試験設備（予定）：輪荷重走行試験機、水理シミュレーションモデル、浮上試験機、DF テスター（すべり抵抗試験）、材質試験等

※参加お申し込みはこちら→ http://www.jiwet.jp/school/school-01_060.htm

Tea Break （機構職員の感じるまま）

●国内で小さな米国旅行（資源循環部 福沢さんからの投稿です）

9月下旬の日曜日に神奈川県相模原市の米軍座間キャンプ近くにある米軍住宅に行ってきました。基地内には小学校、スーパー、消防署もあり、約520戸、1,400人が居住しているそうです。この日は、教会の礼拝の後に行なわれる日本文化を紹介するイベントに参加するためでした。書道教室の先生でもある義母が、米軍家族に対して「書」のパフォーマンスを行い、住民に書道体験をしてもらいました。畳ほどの大きさの半紙に太い筆で、書いた文字は「神、主、愛、羊、神は愛なり」など、教会で行なわれる書道らしい文字でした。

は難しいところですが、改めて、いろいろな形で広報に努めていかなければと思います。

社会資本メンテナンス戦略小委員会について→

http://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s201_menntenannsu01.html

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○平成 24 年度(第 5 回)国土交通大臣賞 循環のみち下水道賞表彰式の開催について
(続報)【下水道企画課】

●日本学術会議主催学術フォーラム (第 8 回)「巨大災害から生命と国土を護る
ー 三十学会からの発信 ー」のお知らせ【環境システム計測制御学会 (EICA)】

●平成 24 年度下水道光ファイバー技術講習会の開催について
【日本下水道光ファイバー技術協会】

●東日本大震災からの復旧・復興に対する JS の支援状況について
～平成 24 年度上半期の支援状況～【日本下水道事業団】

=====

○平成 24 年度(第 5 回)国土交通大臣賞 循環のみち下水道賞表彰式の開催について
(続報)【下水道企画課】

先週号で開催をお知らせいたしました、循環のみち下水道賞表彰式について、下水道部のホームページに詳細を掲載いたしましたので、ぜひご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000249.html

また、国土交通省 3 号館 1 階 国会側入口 (正面玄関) 横に受賞された案件のパネルを展示しています。国土交通省にお立ち寄りの際は、ぜひお立ち寄りください。

●日本学術会議主催学術フォーラム (第 8 回)「巨大災害から生命と国土を護る
ー 三十学会からの発信 ー」のお知らせ【環境システム計測制御学会 (EICA)】

昨年 12 月から続けてきた学術フォーラムは最終回を迎えました。詳しくは
<http://jeqnet.org/sympo/no8.pdf>

をご覧ください。ご関心のある方は誰でも参加できますので、下記 URL から申し込みください。

<http://jeqnet.org/sympo/no8.html>

・日 時：平成 24 年 11 月 29 日 (木) 13 : 00～18 : 00

・会 場：日本学術会議講堂 (東京都港区六本木 7-22-34)

・プログラム

13 : 00 挨拶・シンポジウム報告

司 会：目黒公郎 (日本学術会議連携会員、東京大学教授)

連続シンポジウム報告 (第 1 回～第 7 回)：依田照彦 (日本学術会議会員、早稲田大学教授)

13 : 20 学会発表およびディスカッション

コーディネータ 米田雅子 (日本学術会議連携会員、慶應義塾大学特任教授)

発表者 三十学会から会長などの代表者が 4 テーマに分かれて登壇

テーマごとに発表とディスカッションを行う

テーマ 1 : 想定される巨大災害と国土づくり

テーマ 2 : 巨大災害に強い地域・まちづくり

テーマ3：巨大災害に今どう備えるか

テーマ4：自然災害と国土保全

17：30 全体討論

17：55 閉会挨拶 依田照彦

・定員：先着340名

問合せ先：日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34

TEL：03-3403-6295 FAX：03-3403-1260

E-mail:info@softa.or.jp

●平成24年度下水道光ファイバー技術講習会の開催について

【日本下水道光ファイバー技術協会】

当協会は、国土交通省のご支援をいただき中、災害に強い下水道光ファイバー敷設技術の普及や下水道光ファイバーセンシング技術の開発に努めており、各地方公共団体等の計画策定や様々な調査、事業展開をご支援する活動を行っています。

この活動の一環として、本年度も「下水道光ファイバー技術講習会」を開催いたします。今年、国土交通省下水道部下水道企画課から「下水道を取り巻く最近の動向（仮題）」についてご講演をいただきます。多数の参加申込をお願い申し上げます。

1. 開催日時：平成24年11月9日（金）9:30～16:30
2. 開催場所：（公益社団）日本下水道協会 会議室
東京都千代田区内神田2-20-12 内神田すいすいビル5階
3. プログラム：
 - 9:35～10:35 「下水道を取り巻く最近の動向（仮題）」
 - 10:45～11:30 「下水道光ファイバーセンシング技術と活用事例」
 - 11:40～12:00 「次世代型下水道光ファイバーの活用」
 - 13:40～16:20 「光ファイバーの設計・施工・維持管理等の技術マニュアル」
4. 参加対象：どなたでも参加できます。
5. 申込締切：平成24年10月26日（金）
6. 問合せ先：当協会事務局（TEL 03-6206-0222）までお願いします。

講習会の詳細および申込方法については、下記ホームページの「トピックス&ニュースお知らせ」の「下水道光ファイバー技術講習会」をご覧ください。

<http://www.softa.or.jp/>

●東日本大震災からの復旧・復興に対するJSの支援状況について

～平成24年度上半期の支援状況～【日本下水道事業団】

日本下水道事業団（以下、JS）では、東北地方太平洋沖地震発生直後より災害対策本部を設置し、先遣隊や災害復旧支援チームを派遣するなど、甚大な被害が発生した地域の下水道施設の早期復旧に向け、いち早く支援活動を開始しました。

平成24年度からは、復旧工事が本格化し、現地業務の中心が調査・設計業務から施工管理業務へと移行することに対応するため、復旧・復興支援体制を強化し、さらなる支援に取り組んできたところです。

今回は平成 23 年度から平成 24 年度上半期までに JS が実施してきた支援状況をご報告
します。

詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

<http://www.jswa.go.jp/kisya/h24pdf/241001kisya2.pdf>

<再掲>

報告会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の報告会等について再掲します。参加申込等については、HP 等をご確認ください。

●「管路施設における維持管理の包括的民間委託」に関するセミナーの開催について

【日本水道新聞社（日本下水道新聞）】

（東京会場 10 月 29 日開催、大阪会場 11 月 12 日開催）

http://www.suido-gesuido.co.jp/blog/info/2012/09/post_44.html

問い合わせ（申し込み）：

日本水道新聞社出版企画事業部・セミナー係

電話：03-3264-6724 F A X：03-3264-6725

→9 月 21 日掲載

● J S 技術報告会の開催について【日本下水道事業団】

（10 月 18 日、11 月 7 日開催）

<http://www.jswa.go.jp/kisya/h24pdf/240911kisya.pdf>

→9 月 13 日掲載

●第 24 回研究発表会の開催について【環境システム計測制御学会】

（10 月 25～26 日開催）

<http://eica.jp>

問い合わせ：

環境システム計測制御学会 事務局 間處・西尾

TEL:090-9219-4106 FAX:077-537-4997

E-mail:info@eica.jp

→9 月 13 日掲載

=====

【参考情報】

◆10 月 1 日は「浄化槽の日」 第 26 回全国浄化槽大会を東京で開催 <9/27 EIC ネット>

<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=28245&oversea=0>

◆下水道 50 周年フェスタ:きょう大津市で /滋賀 <9/29 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/shiga/news/20120929ddlk25040450000c.html>

◆住民参加で次の災害に備え 千葉・浦安 <9/30 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/120930/chb12093023330003-n1.htm>

◆放射性物質焼却灰、全量処理へ 長野 <10/2 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/121002/ngn12100202030001-n1.htm>

◆四日市市下水道普及ポスターコン:市立富洲原小5年・鈴木さんが最優秀賞 /三重
<10/3 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/feature/news/20121003ddlk24040272000c.html>

◆三原市、下水道計画を見直し <10/3 中国新聞>

<http://www.chugoku-np.co.jp/News/Tn201210030179.html>

◆浄化槽検査地域で大差 義務なのに…実施率5～92% <10/4 東京新聞>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/living/life/CK2012100402000125.html>

◆東京都心で激しい雨 タクシーなど一時浸水 <10/4 朝日新聞>

<http://www.asahi.com/national/update/1004/TKY201210040594.html>

～ 以上、国からの下水道ホットインフォメーションより～



発行元：財団法人 下水道新技術推進機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニューズレターはこちらから → <http://www.jiwet.jp/newsletter/20120229/>

○コラムの正解はこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20120229/seikai2.pdf>

